

5/30

昨日、弾圧に抗し、全国統一行動を闘いとり 明日は保三多へ向け、クラス討論の展開を!

全市大の学生諸君。

昨日、我々、安保沖繩三(重)は、京都山公園において、三千八百名の労働者、学生、高校生、市民とともに、5・29全国統一行動を闘い取った事を、まぎらして、報告したい。4月30日の米軍のカンボジア侵略、北溪、南溪、さらさらのにらみする三かいの嶺の、反戦三多が、全国各地で展開されていく。なかみの中で、5・29三多が、目的意識的に、全国学生ゼネスト統一行動として提起されたのである。我々は、5・29三多へ向け、クラス討論を追求し、展開し、5・29・27インドニナ口三多討論集会を開催する中で、昨日の三多を迎えたのである。30名の方の集會を、30名の方の結集をもって、勝ち取るとともに、6月からの、全国統一行動へと合流したのである。市役所前までの、示威行進を、終始戦斗的デモでもって、市大病院の戦の陣地を、30名の隊列で、三いたした。なかみの中で、昨秋三多を、安保非弾体制の徹底した弾圧で、のり切った、官憲、我々隊は、空知として、我々、隊列に、襲いかかり、徹底した暴力的弾圧をかけることにも、二人の大阪中工太の当たを、不当にも、逮捕したのである。我々は、このさうな弾圧に抗取るとともに、弾圧に抗し、最後まで戦斗的デモを固執したのである。学生諸君に、この二人の、不当逮捕された方々に代りて、支援協力をも、要請したい。

全市大の学生諸君。

アジア会議でのインシテ、又取り、米軍のカンボジア侵略を指の政治裏向を討つとともに、自みらの経済的進出を、更に、一歩展開した。佐藤政府及び、資本家階級は、6月をひかへ、国会を、協議の国会、あるいは、話合いの口合として、改憲制民主主義は、また、崩壊しているのだという幻想を与えるとともに、安保問題は、もう終わったのだという、口民の統合を計らんとしている。そして、あの日本共産党にもとまき、安保条約を自動延長せんとしているのである。

学生諸君。

明日の

我々の弾圧に抗した昨日の中で、全国連立学生会の諸君は、一切の、インドニナ口三多を放棄し、自治会再建へ向けて、諸君の目覚めを行なり、学生を、目的意識の追求のために、押こじめんとしている。学生三多諸君は、自みらの、徹底した、集会を大阪で計画し、介製施設を展開してきている。6月安保三多へ向け、クラス討論を全面的に展開しようではないか。クラス、三多の活動を開始し、6月安保三多を、大衆的戦斗的に引き取ろうではないか。最後に、恒久的、大衆的三多を、明日安保沖繩三多に建設し、つぎを、訴えて終りたい。

安保沖繩三多 5/30 準